

本願寺帯広別院だより

〒080-0803 帯広市東3条南5丁目3 TEL:0155(23)3720
FAX:0155(21)4989 発行人:輪番・石川勝紀

別院ホームページ
<http://www.betsuin.jp/> →



11月16日 満日中

報恩講

今年の報恩講は11月13日(水)午前10時の竜谷保育報恩講に始まり、16日(土)の満日中まで4日間合わせて12座がお勤まりになりました。

竜谷保育報恩講では子どもたちが讃歌、献灯、献花、献供、奉讀文、おつとめ、おやくそくを唱和し、石川輪番の法話を聞きました。その後、バルーンアーティストのミリーさんのショーを観覧。次々に作られる風船に子どもたちは歓声をあげ、楽しい時間を過ごしました。

ご講師には、13日は十勝組妙覚寺住職の脇谷暁融師、14日〜16日は奈良教区葛城中組教善寺住職で本願寺派勸字の森田眞田師にご出向賜りました。連日ご参拝の皆さんは聞き入ってはうなずき、お念仏されていました。

お野菜をぐい進納された方々

- | | |
|--------|-------|
| 矢野進様 | 細川リウ様 |
| 中山国雄様 | 高久義隆様 |
| 岡田恒子様 | 西田金雄様 |
| 谷口芳佐様 | 野原忠広様 |
| 伊藤篤二様 | 春日利信様 |
| 堀武様 | 西田利文様 |
| 野村美恵子様 | |

ありがとうございました



12月のご案内

月例布教	1日~3日	13時30分<講堂>
常例布教	13日~16日	13時<講堂・本堂>
宗祖月忌法要	15日・16日	13時<本堂>
おすす払い	22日	7時<本堂>
除夜会	31日	23時30分<本堂でお勤めののち、鐘楼堂で除夜の鐘>

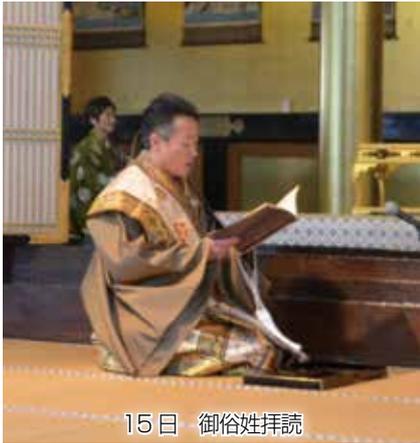
1月のご案内

元旦会	1日	9時<本堂>
常例布教	13日~16日	13時<講堂・本堂>
宗祖月忌法要	15日・16日	13時<本堂>

令和6年能登半島地震により被災された皆さまに衷心よりお見舞い申しあげます

1月1日(水)~14日(火)はお正月参りのため、月忌参りはお休みさせていただきます。祥月・中陰参りはうかがいます。

2024年11月 報恩講の記録



15日 御俗姓拜読



14日 御伝鈔拜読 下巻



13日 御伝鈔拜読 上巻



13日 竜谷保育報恩講
子どもたちによる献灯・献花・献供で、今年の報恩講がはじまった



連日講師をお勤めいただいた森田師

11日におこなった
上・おみかき 右 大掃除。
仏具や本堂、境内も皆ごとく美しくして
報恩講をお迎えした



ご法話



ないことのおかげ

文：桐林一紀

鳥取県青谷町・願止寺のご門徒で妙好人といわれた因幡いなばの源左さんげんざ（1842～1930）はいつでも「ようこそ、ようこそ」と感謝する人でした。

ある時、源左さんは夕立でびしょぬれになりました。住職さんが「源左さん、ようぬれたのう」と言うと、源左さんは「ありがと御座んす。御院家ごいんげさん、鼻が下に向いとるで有難いぞなあ」と。鼻が上向きだったら雨は鼻の穴へ入ってしまいます。でも、下向きについてくださっているから大丈夫だった。上向きでは、ないことのおかげを おっしゃったのです。ないことのおかげに気づくのは実に困難です。このように一切のことを「有難いぞなあ」に変えられた源左さんでした。

親鸞聖人の『正像末和讃』 悲嘆述懐讃（『浄土真宗聖典註釈版』617頁）

無慚無愧むざんむきのこの身みにて まことのこころはなけれども

弥陀みだの回向えこうの御名みななれば 功德くどくは十方じつぽうにみちたまふ

（自分は浅ましい凡夫で、慚愧ざんきの思いばかりだけれども、阿弥陀さまの名号は「ようこそ、ようこそ」とすべてを引き受けて、救いとってくださいます。）

ないことのおかげ、当たり前前の有難さに気づけず、煩惱があとからあとから湧いてくる私です。他人には見られたくないどろどろとした心まですべてわかった上で、「決して見捨てない」「どうかまかせておくれ」と阿弥陀さまのほうから私に、いつでもよびかけくださっているのです。

12月 オススメの一冊



『江田智昭が語る お寺の掲示板入門』

江田智昭著 本願寺出版社

A5判/64頁 税込1100円

お寺に行くとき門前に掲示板があります。法要・法座のご案内が書かれていたり、仏教伝道の大切な場でもあるので、住職さんが書かれたであろう標語や仏教の一説が掲示されています。本書は日本中のお寺の掲示板から厳選して解説。心に残る言葉

や、なるほどと思うことなど、掲示板という限られたスペースに記された短い言葉が、もっと読みたい、もっと知りたいと思える一冊です。（池上）

永代経懇志ご進納

（ご進納日 10月15日～11月14日）

常例布教ご講師紹介

◆12月13日 (金) ～16日 (月) 13時

福原光順 師

(大阪教区天鳥南組生蓮寺)

2025 (令和7) 年

◆1月13日 (月) ～16日 (木) 13時

浄住ゆき 師

(熊本教区益北組浄福寺)

◆2月13日 (木) ～16日 (日) 13時

森岡恵隆 師

(安芸教区沼田組法隆寺)

※15日と16日の布教は宗祖月忌法要に引き続いて本堂にて、それ以外は講堂にておこないます。

み教えを聞くことを「聴聞」とい
い、浄土真宗ではお聴聞をとりわけ
大切にしています。帯広の冬は雪や
凍れることから、お参りの方が少な
くなりがちです。お誘いあわせのう
え、お足元をお気をつけになり、と
もに聴聞させていただきます。

年末年始の

ご案内

お煤払い

12月22日(日)

6時半からのお晨朝に引き続いて

新年を迎えるため

本堂のお掃除をします。

皆さんの参加をお待ちしています。



元旦会

1月1日(水) 9時

元旦に本堂にお参りして

新年をお迎えしましょう。

どうぞ、ご家族おそろいで

ご参拝ください。

除夜会・除夜の鐘

12月31日(火) 23時30分

本堂でお勤めをし、

お参りいただいた方から

鐘樓堂に移動して順番に撞いて

いただきます。

厳しい冷え込みが予想されます。

あたたかくして、お参りください。



自他ともにたい
せつな言葉紹介 **人我兼利** じんがけんり

一切皆苦

「あゝあ、人生って思い通りになら
ないなあ」と思っている方はおられ
ませんか？

仏教には「一切皆苦」という言葉
があります。これは「この世には何
一つ思い通りになることはない」と
いう意味です。当たり前のようにも
見えますが、この世の中のすべてが
自分の思い通りにはできない、と言っ
ているのです。例えば自分と気の合
わない人がいるとしましょう。その
相手に対しては、無理に合わせる必
要もないし、変な期待などしなくて
いいのです。思い通りにならない相
手から、思い通りにならない不条理
が降りかかってくるのも、一切皆苦
というように考えれば仕方のないこ
とだと思えば肩の荷も下りて、楽に
なるのではないでしょうか。(渡邊)